

令和5年度 第3回 藤沢市立鵠洋小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2023年10月18日（水）9時～11時
場 所 鵠洋小学校 相談室

<p>出席委員等</p>	<p>河村 満 会長／鵠沼ふれあいトライアングル 代表 亀本 淳夫 副会長／鵠洋小学校 校長 坂田 千鶴代 鵠沼南地区民生委員児童委員協議会 副会長 徳永 理加 鵠沼南地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員 寺田 言子 鵠沼地区青少年育成協議会 吉田 正彦 学識経験者（元鵠洋小学校校長） 浪川 征子 どんごんこ児童クラブ 代表 後藤 洋平 KFP（鵠洋ファザーズパトロール）代表 牧 理英 鵠洋小学校PTA 代表 山口 秀俊 鵠沼市民センター センター長</p> <hr/> <p>出席委員：10名（欠席委員：2名） 事務局：亀本 淳夫（鵠洋小学校校長） 傍聴人数：0名</p>
<p>次第</p>	<p>1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 （1）今後の学校支援について（学校長） （2）運動会の振り返り 防災教育の取り組みについて（各委員） （3）学校の現状の課題について（学校長） （4）その他 4 その他 次回の会議日程 5 閉会</p>
<p>協議内容</p>	<p>（1）今後の学校支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 亀本副会長 2学期は修学旅行を皮切りに、どの学年も遠足・社会科見学等、校外へ出て行く行事がある。主にKFPの方々へのお願いになってしまいが、学校から駅または八部公園まで、児童が移動する間の見守りをお願いしたい。 ・ 後藤委員 学校への集合時間や交通機関への乗車場所、また経路等が分かれば、早めに教えてほしい。 ・ 徳永委員 遠足などに引率者として同行することもできる。必要であれば、依頼してほしい。 ・ 亀本副会長 非常にありがたい提案に感謝する。民児協の方々には、1学期も遠足に同行してもらったり、9月には、給食の配膳・下げ膳を手

伝えていただいた。

- ・河村会長
しかしながら、せっかく来ていただいても、私の説明不足もあって、何を支援して良いか分からなかったり、教員も何を頼んだら良いか分からないなど、お互いに行き違いもあり、迷惑をかけている。今までやっていない新しいことを始めるわけだから、最初は仕方がないことだと思う。ミシンボランティアも最初は、家庭科教員と意思の疎通がとれず、苦勞したが、回数を重ねるうちにお互いの立場や役割が理解できるようになった。
- ・後藤委員
KFPでは、夜、適宜に、役員数名で校長と打ち合わせを行っている。短時間であっても、意見交換を行うことで、学校が何をしてほしいのかわかるし、お互いに親密度も増す。本当は、教員の方たちにも交代でここに出席してほしいが、授業やその準備もあるので難しい。KFPの見守り支援で、教員の方々と話す機会はあるが、挨拶程度に留まってしまう。
- ・吉田委員
まずは名前と呼ぶことが大事。こちらも名前を覚えてもらう。お互いに名前呼び合えば、いつの間にか親密度が増し、会話も進む。
- ・亀本副会長
現在、本校は、産休者、療休者、もともとの欠員職員もいて、人手が足りない。そのような中、学校運営協議会が起ち上がったことをきっかけに、保護者や地域の方々に学校を支援しようという声をたくさんいただけていることに感謝している。
今後は、保護者や地域の方々と学校をうまく結びつけていけるよう、コーディネーターの役割を担っていきたい。

(2) 運動会の振り返りについて

- ・吉田委員
4年ぶりの全校児童で制限のない運動会であったが、スムーズにできていたと思う。教職員の方々もよく動かされていたし、子どもたちもとても楽しそうだった。
しかしながら、今後は誰もが楽しいと思える運動会にシフトしていく必要がある。少なからず、「運動会は嫌い」と思っている子どもはいる。運動が苦手であったり、周りと同じ動きをすることを強要されるのを嫌がる者はいる。競技中や練習中の怪我や事故、教員の負担軽減といった課題もある。
コロナ禍の中、全国的に運動会が見直され、午前中開催、平日開催といった形をとる学校も増えてきている。次年度以降の運動会は、しっかりと練って、より良いものにしてほしい。
- ・後藤委員
KFPでは、OBも含め50人程度の参加があった。普段の集まりにはあまり参加されない方も多く来られていて、KFPとしての団結力も高まった。運営上、細かい反省点はあるが、まずは自分が、親として、学校の協力者として、楽しめたことが何よりだったと思う。
- ・牧委員
午前中の進行が20分ほど早かったことで、子どもの出番に間に合わなかったという声を聞いた。時間調整やそうなった場合の情報発信等、今後の課題に思う。
昨今世間では、子どもに順位をつけることを避ける傾向がある。運動会の徒競走は小学生時代唯一、周囲と順位を競う経験ができる機会であるのに、なくなってしまったことは残念。
- ・浪川委員
全学年の児童の様子が見られて良かった。上級生が下級生の面倒

をよく見ていた。どの学年も上手にダンスしていて、たくさん練習したのだろうと感心した。

- ・ 亀本副会長 教職員だけでは手が足りなかったところを、PTAやKFPの方々あらゆる場面でご助力いただき感謝している。また、保護者の方々も、観覧については、立ち見や入れ替え制をご理解くださり、マナーを守っていただいたことで、良い運動会になったと思う。

(2) 防災教育への取り組みについて

- ・ 河村会長 前回、フェスティバル集会が開かれるようであれば、学校運営協議会でも場所をもらって、防災をテーマとした形で、何か関われないか、という話になっていたと思う。その後、フェスティバル集会は、どうなったか。
- ・ 亀本副会長 今年度については、全校でのフェスティバル集会は実施しないことになった。次年度どうしていくかについては、今後、話し合っていく。次年度、フェスティバル集会が開催されるようであれば、是非、学校運営協議会としても関わっていけるよう、検討していく。
- ・ 山口委員 28日に「鵜沼地区総合防災訓練」が鵜洋小で開催される。どちらかという大人向けの催しだが、子どもたちも防災について学んだり、楽しめるように工夫している。起震車による震度体験はもちろん、パトカーや白バイも展示して子どもが乗れるようにしている。学校でも子どもたちに向けて宣伝してほしい。

(3) 学校の現状の課題について

- ・ 亀本副会長 先ほどもお話ししたとおり、産休や療休等の職員に対して、本来であれば代替教員が配置されるのだが、教員のなり手不足からか、委員会から代替教員を配置するとの連絡はない。現状は、子どもたちの授業が滞ることのないよう、各職員が授業準備や事務処理の時間を削って、不在になる学級の填補に入っている。職員の負担を減らしていくためにも、授業のサポートに入っただけの方がいると助かる。
市には介助員という制度もあるが、時間数に限りがある。報酬は出せないが手伝っていただけるとありがたい。

(4) その他 webベルマークについて

- ・ 牧委員 前回、話題になったベルマーク収集のことだが、現在、人手不足等のため、従来のベルマーク活動のように集まって集計作業することが難しい状況にある。そこで、PTAとしては、webベルマークの登録を提案したい。webベルマークはネットショッピング専門ではあるが、登録すれば、ネットショッピングで購入した物品のベルマークが自動的に学校に加算されるため、集計作業の必要がない。今後、PTA会員に登録を呼びかける案内を出したり、学級懇談会等で伝えていく。
- ・ 亀本副会長 webベルマークに全面的に移行するのではなく、従来の皆が集まって行う集計作業も並行して設定してほしい。少ない人数でも、時間を区切ってできる範囲で構わない。そういったことをきっかけとして、集まったメンバーが親睦を深めていくような機会も必要だと思う。
- ・ 事務局 次回は3学期行事への支援、ここまでの取り組みの振り返り等を

話し合っていきたい。

以上

次回開催予定 2023年12月15日(金) 10時～
場 所 鶴洋小学校 相談室